



戸外で走ったり挑戦したりすることを楽しんだ子どもたちは、今度はできるようになりたいことを見付けて取り組むようになりました。スポーツDayでもらった短縄やスイングスキップ、鉄棒、一輪車などをするようになり、学級活動に取り入れると友達の姿を見て自分もできるようになりたいと毎日取り組んでいます。



【短縄】はな組は、友達と縄をつないで電車ごっこを楽しみました。ほし組そら組は、短縄で遊ぶ経験から次第に跳ぶ経験へとつないでいきます。先に長縄を両足で跳ぶ経験を取り入れます。両腕を使って縄を回すことと両足で跳ぶ行動を同時にすることはなかなか難しいです。



【スイングスキップ】初日、ほし組は紐が足に絡まって呆然と立っていました。毎日しているとコツをつかみ、軸足を振ってスイングスキップを回すタイミングで跳ぶ数を増やしていくようになりました。毎日している幼児はみるみる上達していきます。『やってみようとする始めの一歩』を怖がらずに嫌がらずに踏み出す気持ちを励ましていきたいです。



【鉄棒】じゃんけんのぐうの握り方で鉄棒を持つように声を掛けています。始めは、地面から足が離れると「ぎゃあ」と叫んでいた幼児もいましたが、『布団』ができるようになり『前回り』『なまけもの』ができるようになると『地獄回り』『逆上がり』『地球回り』に挑戦しています。自転車チューブがあると自分で地面を蹴るタイミング、鉄棒と自分の距離感を体得しやすいようです。



【一輪車】昨年度から練習していた幼児がスターターの周りを回り始め、「先生、手を持って」と両手を支えてもらって進むようになりました（担任は足にペダルが当たってあざだらけです）。目標物となる柵や大型コーンを持って来て毎日取り組んでいます。ACの校舎の間を進み、2年生教室の近くまで行くようになった幼児もいます。

きりとせん

読まれた感想・ご意見などありましたら教えてください。園長だより8 ()組 園児名()